



羽幌町立天売小中学校 学校だより

かがやき

No.9

令和7年12月

文責 豊崎東洋



学校スローガン 「前進」 自分で進む みんなで進む 一步一步進む天売小中！

早いもので、4月にスタートした令和7年度も159日が過ぎ、4分の3が終わってしまうことになりました。1年の中では、節目と言われる時期がいくつかあります。学校で言えば運動会や合同文化祭などの行事がそれにあたりますが、大晦日と元日は1年という期間で見れば、大人にとっても子どもにとっても、もっとも大きな節目ではないでしょうか。うまくいったこと、頑張ったこと、失敗したこと、後悔していることなど、たくさんの反省が出てくるものです。

「初めて自分を自分でほめたいと思います。」

この言葉は、1992年のバルセロナオリンピックで銀メダル、アトランタオリンピックで銅メダルを獲得した女子マラソン選手有森裕子さんの言葉です。結果だけではなく、そこに至るまでの努力や挑戦を自分自身で認めることの大切さを教えてくれます。これは、現在の学びでも、「自分を創る責任者は自分」「自分の学びに責任をもつ」ということにつながり、子どもたちが学びをコントロールするうえで、とても大切な感覚になります。先生が教えてくれるという「お客様」感覚で授業に取り組んでいると、自分の学びをコントロールする力は高まっていきません。「わかった」「できた」という達成感や喜びの感覚も得にくい。自分から知識などを得るという授業への「参加者」の感覚で取り組むことで、自分の学びをコントロールする力は高まっていきます。先生方は、子どもたちが「どう学ぶか」を考え、子どもたちを「支える」「伴走する」などの役割を担うことが大切です。先ほどの有森選手の言葉は、険しい苦難の道乗り越え、自分をマラソン選手として成長させたからこそ抑えきれない心の叫びとして出てきた言葉ではないかと思います。ここまでとはいきませんが、今年一年の自分自身の頑張りを振り返り、ほめることができると思います。

さて、保護者の皆様、地域の皆様には、様々な学校行事やPTA活動、部活動など、本校の教育活動を支えていただき、厚く感謝申し上げます。今後も子どもたちの確かな成長を望み、心を合わせて進んでいけますことを心より願っております。

来年も保護者や地域の皆様と天売小中学校にとって、すてきな1年になりますように・・・。



閑話

11月10日に留萌管内の小中高の児童生徒会の代表が集まり、各校のいじめ対策等についての交流を行いました。その会議での話し合いを元に、この度行動宣言が作成されました

令和7年度 留萌管内どさんこ子ども地区会議

～ 行動宣言 ～

私たちは、留萌管内の児童・生徒として次のことに取り組みます

誰もが安心して過ごすために

① すすんで挨拶しコミュニケーションを取ろう！

② まわりの人に感謝の気持ちを言葉で伝えよう！

③ いやだと思ふ事は絶対にしないようにしよう！

④ ルールやマナーを守って皆で楽しく過ごそう！

学校では、児童生徒会誌「軌跡」を毎年発行しています。当初作ることが前提で話が出てきたのですが、人数も少なくなり、作成にもそれなりの時間がかかるものなので、校長としては「前も作っていたから作る」ということに疑問を感じました。そこで、「子どもたちが必要と感じているのか？」という視点から検討してもらうため児童生徒会に話を戻しました。結果として、今年度も作成することになりましたが、子どもたちが、考え、議論し、判断をすることで、物事が決定されていくというプロセスを経験させることができたことは、大変有意義であったと考えています。

復活！

学校前の道路沿いに立っていた「120周年記念の看板。」経年の劣化によって、字はかすれ、読みにくくなっていました。しかし、観光客が写真を撮っているところを多く見かけていました。そこで、この度、子どもたちの協力（字の色塗りをしました）によりきれいに復活させることができました。平成24年に作成された看板が14年の時を経て、子どもたちの手によ



て生まれ変わったのは、大変うれしく思います。道を挟んで反対側には、左記のような写真の丸太に「天売小中学校」と彫られた柱があります。こちらも劣化が激しいのですが、どのように固定しているのか？丸太をどのように手に入れるのか？というところで、復旧は難しいと考えているところです。もし、良いアイデアがありましたら学校までお知らせください。

スキー授業が始まります。

裏山が「おらが島活性化協議会」や校務補の吉川さんの尽力によりきれいに草刈りがされ、スキーができる環境に整えられました。この後、雪がしっかりと積もり、3学期からスキー学習を行うことができると思います。

そこで、保護者の皆様にお願ひがあります。この冬休み期間中にスキー靴を履くことができるか？（小さくて入らなくなっている場合もあります。）金具が緩んでいないか（学校で調整することはできません。）のチェックをお願いします。

天売っ子のがんばり

○海の子作品展 作文の部 漁村文化開発基金理事長賞

○ ○ ○ ○ さん

○第36回MOA美術館留萌児童作品展 書道の部

羽幌町長賞 ○ ○ ○ ○ さん

○絆づくりメッセージコンクール 写真メッセージ部門

小学生の部 最優秀賞 ○ ○ ○ ○ さん

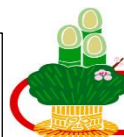
中学生の部 最優秀賞 ○ ○ ○ ○ さん

奨励賞 ○ ○ ○ ○ さん

○ ○ ○ ○ さん

○ ○ ○ ○ さん

12月29日～1月5日は、学校閉庁日となります。もし、急用で連絡が必要な場合は、羽幌町教育委員会（68-7010）におかけください。



1月の行事予定

1日	木	冬休み	学校閉庁日
2日	金		
3日	土		
4日	日		
5日	月		
6日	火		
7日	水		
8日	木		
9日	金		
10日	土		
11日	日		
12日	月		
13日	火		
14日	水		
15日	木		
16日	金		
17日	土		
18日	日		
19日	月	始業式	
20日	火	学年末テスト中学3年	
21日	水	教育相談週間 ALT	
22日	木	委員会	
23日	金	スキー学習	
24日	土		
25日	日		
26日	月		
27日	火	スキー学習	
28日	水	スキー学習	
29日	木	ALT	
30日	金		
31日	土	漢字検定	

・先生に直接相談できない・・・という子どもたちのために「こんな相談窓口」がありますとの道教委からのお知らせです。

○おなやみポスト

<https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sssa/kodomo-sos/>

○子ども相談支援センター

Tel 0120-3882-56

Mail sodan-center@hokkaido-c.ed.jp